

繋がり大切さ

活動先：NPO 法人 ゆめじろう
クラス：石川 満 先生

1. 初めに

私は、サービスマーケティング活動を通して、人との繋がり大切さについて気づき、考え、学ぶことが出来た。また、一人一人に合ったコミュニケーション方法を見出し実行していくことの大切さを学ぶ事が出来た。こう感じる事が出来たのも、NPO 法人ゆめじろうで活動をさせて頂くことが出来たからである。

2. 印象的だった活動・気付いたこと

私にとって印象強く残っているものは2つある。

一つ目は、NPO の活動に自分自身がじかに触れたことである。今まで、NPO 法人が地域のどこかで活動していることは知っていたが、自分自身がその活動に関わることは無かったのも、とても新鮮であった。

その中でも一番良かったと思っていることは、障害を持っている方へのアプローチ方法が間近で見られたことである。そのアプローチ方法は、石川先生から事前学習で調べた方が良いとアドバイスを頂いた、TEACCH プログラムについてである。TEACCH とは、自立をする為に行動を構造化する指導法であり、NPO 法人ゆめじろうさんでは、午前と午後で行うこと（行動パターン）を構造化し、より分かりやすく行動できるようにしていた。具体的に言うと、それぞれ行動することを絵にして表し、黒板に掲示するなど。このような専門的なアプローチ方法を学習し、実際に利用者の方が行動している姿を見て感じることで、その場でしか感じられないものを学ぶことが出来たと思う。また、実際に活動をする中で、コミュニケーション方法も違うと言うことも理解することが出来た。

2つ目は、夏祭りを企画の段階から参加することが出来たことである。今年で2回目となるゆめじろう夏まつりは、去年のサービスマーケティングの先輩方や、ゆめじろうのスタッフの皆さんが一から創り上げたものを、引き続いて行うものであった。

多くの人に関わり成功させた去年の夏祭りを、よりいい物にしなければとプレッシャーなどもあったが、ゆめじろうの理事長である出口さんをはじめ、スタッフのみなさんの温かなサポートのおかげで、躓きながらも試行錯誤を繰り返し、企画を考えていくことが出来た。

サークルなどで何かを企画し実行していくというものはしたことがあったが、それとはまた違ったものであった。ただ企画を考えると言うことではなく、ゆめじろうさんが気づきあげてきた人とのつながりや、社会福祉協議会との連携など、多くの人との繋がりを視野に入れ声をかけていくことが大切であった。お祭り当日も、社会福祉協議会から物品を借りたり、近隣の施設から駐車場を借りたりなど、多くの人の協力を基に祭りをを行い、結果的にお祭りを成功させることが出来た。

このようなお祭りなどの大きい行事は、一人（NPO 法人）で行えるものではなく、近隣の人、地域の人や学校の PTA など多くの人の協力が必要不可欠である。この企画を通して、人と繋がりを持つことの大切さを学ぶことが出来たと思う。

3. 活動を通して見えてきた地域課題

夏祭りを行って見て、私自身は地域とのつながりが強いなと感じていたが、出口さんやスタッフの方々に聞くとそうではないらしく、まだまだ地域とのつながりは薄く、理解も少ないということであった。

何故かと考えたところ、以前ゆめじろうさんがあった場所は、水道局があったらしく、今現在でもそのイメージを持っている人がいるみたいだ。その為、今でも時おり、「ここは何をしている場所なの？」と聞いてくる方もいるようだ。しかしそこで、落ち込むのではなく、一人一人に丁寧な説明をすることで理解者を増やしていくゆめじろうさんは凄いなと思う。小さいことでもコツコツと積み重ねて、活動をしてきた事もあり、今のゆめじろうさんがあると思う。今回の活動で、人と繋がることはとても大切なことだと教えられた。

4. 一年間を通して

一年間サービスラーニングクラスとして活動してみて、多くのことを学んだ。企画を通して、仲間の大切さがわかったし、協力することの大切さや、皆で一つのことを実行する難しさなど。また、上記にもあるが、人との繋がり大切さや、一人一人に合ったコミュニケーション方法を見出し実行していくこと大切さなど、サービスラーニングだからこそ感じる事が出来た事が沢山あると思う。実際に行っている時は大変で仕方なかったけど、活動先の利用者の方や、スタッフの皆さんと計画したものが成功したときは、感動と達成感でいっぱいだった。

この気持ちは、サービスラーニングクラスを選択したからこそ味わえたと思う。自分自身が大きく成長する事が出来たと感じる。

5. 終わりに

不安だらけで始まったサービスラーニングであったが、メンバー皆で協力することでやり遂げられたと思う。また、スタッフのみなさんのサポートがあったから、最後まで出来たと思う。

やはり、教室で勉強しているのと、現場で活動するのは感じるものが違い、多くのことが身に入り実行することが出来る。

多くのことを学ばせて頂いた NPO 法人ゆめじろうには本当に感謝したいと思う。学んだことを、ここで終わらせずにこの先の実習などに大いに活かしていきたいと思う。